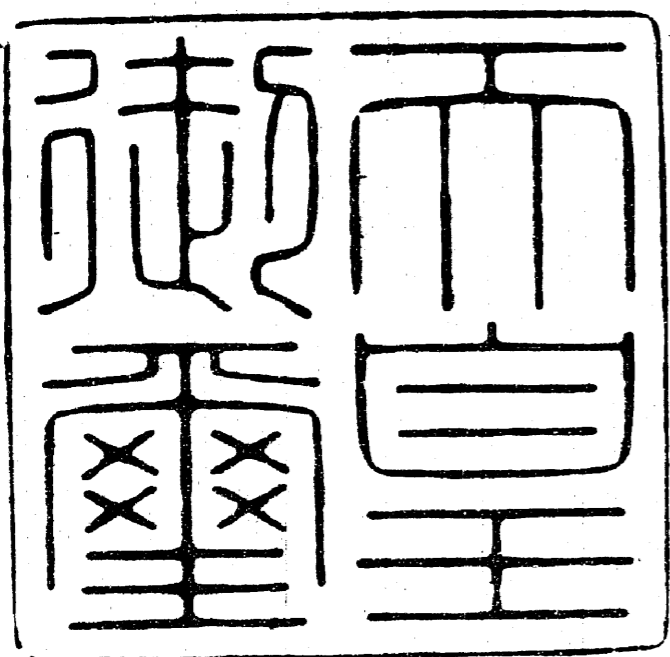


勅令第三百二十七號

朕陸軍兵科及經理部豫備役將校補
充及服役臨時特例ヲ裁可シ茲ニ之
ヲ公布セシム

裕仁



四
五

昭和十九年五月五日

陸内閣總理大臣兼
軍大臣

東條英機

片

尾

勅令第三百二十七號

陸軍兵科及經理部豫備役將校補充及服役臨時特例

第一條 當分ノ内陸軍ノ兵科（憲兵及航空機操縦關係ヲ除ク以下同ジ）及經理部ノ豫備役將校ハ特別甲種幹部候補生ニシテ少尉ニ任ゼラルルノ資格ヲ具フルモノヲ以テ之ヲ補充スルコトヲ得

第二條 特別甲種幹部候補生ハ左ニ掲グル資格ヲ具ヘ特別甲種幹部候補生ヲ志願スル者ノ中ヨリ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ塗衡ノ上之ヲ採用ス

一 兵科特別甲種幹部候補生ニ在リテハ大學令ニ依ル大學學部若ハ豫科、高等學校高等科、專門學校、高等師範學校、師範學校本科、青年師範學校又ハ陸軍大臣ニ於テ之ト同等以上ト

認ムル學校ニ在學シタル者、經理部特別甲種幹部候補生ニ在
リテハ陸軍補充令第五十四條第一項第二號ニ規定スル學校ヲ
卒業シタル者ノ外法律、經濟、商業若ハ農業ニ關スル學科ヲ
教授スル專門學校（研究科、選科等ノ別科ヲ除ク）又ハ陸軍
大臣ニ於テ之ト同等以上ト認ムル學校ニ在學シタル者

二 配屬將校（陸軍現役將校學校配屬令又ハ大正十四年勅令第二百
四十六號ニ依リ配屬シタル將校ヲ謂フ）ノ行フ教練ノ檢定ニ
合格シタル者

禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ復權ヲ得
ザル者ハ特別甲種幹部候補生タルコトヲ得ズ

特別甲種幹部候補生ノ毎年ノ採用員數ハ陸軍大臣其ノ都度之ヲ

定ム

第三條 特別甲種幹部候補生ノ修業期間ハ其ノ入隊期日より起算
シ一年六月ニ滿ツレ日迄トス

第四條 特別甲種幹部候補生ハ採用ト同時ニ生徒トシテ兵籍ニ編
入シ陸軍豫備士官學校若ハ陸軍經理學校又ハ陸軍大臣ノ定ムル
其ノ他ノ部隊ニ入校又ハ入隊セシノ概ネ一年間兵科又ハ經理部
ノ將校タルニ必要ナル教育ヲ受ケシム
特別甲種幹部候補生ハ入校又ハ入隊後直ニ伍長ノ階級ヲ與ヘ概
ネ六月ノ後軍曹ノ階級ニ進ム

第五條 特別甲種幹部候補生前條第一項ノ規定ニ依ル教育ノ課程
ヲ修了シタルトキハ陸軍大臣ノ定ムル部隊ニ配當シ概ネ六月間

其ノ本務ニ必要ナル勤務ヲ習得セシム

特別甲種幹部候補生ハ前項ノ規定ニ依ル部隊配當後概ネ二月ニシテ曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ズ

第六條 陸軍補充令第六十二條ノ二ノ規定ハ特別甲種幹部候補生ニ之ヲ準用ス

第七條 特別甲種幹部候補生ハ情願ヲ以テ之ヲ免ズルコトナシ但シ本人ニ依ルニ非ザレバ一家ノ生計ヲ營ミ難キ事故ヲ生ジタルトキハ本人ノ願ニ依リ之ヲ免ズルコトヲ得

第八條 特別甲種幹部候補生ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ特別甲種幹部候補生ヲ免ズ

一 他ノ兵籍ニ編入セラレタル者

二 軍紀ヲ紊リ若ハ屢法則ヲ犯シ又ハ品行不正ニシテ改悛ノ見込ナキ者

三 成績不良ニシテ修業ノ見込ナキ者

四 將校総衡會議ニ於テ否決セラレタル者

五 疾病其ノ他身體又ハ精神ノ異常ニ因リ修業ノ見込ナキ者

六 前各號ニ掲グル者ノ外將校タルニ適セズト認ノタル者

第九條 前條第三號、第四號又ハ第六號ノ一ニ該當スル者ニシテ乙種幹部候補生ト爲スヲ適當トスルモノアルトキハ之ヲ其所屬ニ從ヒ兵科又ハ經理部ノ乙種幹部候補生ト爲シ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ之ニ軍曹又ハ伍長ノ階級ヲ與フルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ乙種幹部候補生ト爲リタル者ノ修業期間ハ特

別甲種幹部候補生タリシ期間ヲ通算シ二年ニ滿ツル日迄トシ陸軍補充令第六十二條ノ三ノ規定ノ適用ニ付テハ特別甲種幹部候補生ニ採用セラレタル日ヲ以テ幹部候補生ニ採用セラレタル日ト看做ス

第十條 第三條乃至第五條及前條第二項ニ規定スル期間ハ必要アル場合ニ於テハ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ之ヲ變更スルコトヲ得

第十一條 特別甲種幹部候補生ヨリ豫備役將校ト爲リタル者ノ爾後ノ服役ハ幹部候補生ヨリ豫備役將校ト爲リタル者ノ服役ニ同ジ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

陸軍航空關係豫備役兵科將校補充及服役臨時特例第十條第一項中「之ニ伍長」ヲ「陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ之ニ軍曹又ハ伍長」ニ改ム